編集後記

第19号に講演録を掲載した第45回講演会では、内閣府消費者委員会初代事務局長を務められた原早苗氏をお迎えし、身近な消費者被害の事例や消費者問題の歴史、消費者行政のあゆみについてお話しいただいた。当研究所の講演会参加者は通常、圧倒的に男性が多いが、原氏の講演会では女性がやや増加し、23%であった。食の安全性や製品購入のトラブルなどに対する女性の関心の高さがうかがわれた。

続く第46回では、所沢税務署署長の中田義直氏をお迎えし、日本の税制・財政と社会保障の関係や、最近の相続税改正についてお話しいただいた。一転してこの回はいつも以上に男性、しかも高齢者の参加があった。自分の財産をいかにして残したらよいか、という問題への高い関心が示されたようである。

このように当研究所の講演会は、その時々のテーマによって、異なる多数の方々にご参加いただいてきた。しかし、1997年から開催されてきた、外部講師を招聘しての講演会は、2016年度からは異なる形で企画されることになった。本学の4研究所はともに、研究所員による研究成果等を中心としたシンポジウムが基本となる。第20号ではこの報告が掲載されることになるが、どうぞひき続きご期待いただきたい。 (2016年6月Y.W.)

経済研究所所報 第19号

2016年9月30日

編集者 「経済研究所所報」編集委員会

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698

電 話 042-972-1110

発行者 駿河台大学経済研究所

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須698

電 話 042-972-1110

印刷者 勝美印刷㈱ 〒113-0001 東京都文京区白山1-13-7

アクア白山ビル 5F

電 話 03-3812-5201